

令和6年度「マイカーてんけん日フェア」が開催

令和6年9月
秋田運輸支局

毎年9月、10月は「自動車点検整備推進運動」の強化月間となっています。その一環として秋田県では、令和6年9月7日（土）に、秋田県自動車整備振興会の主催のもと「マイカーてんけん日フェア」が開催されました。



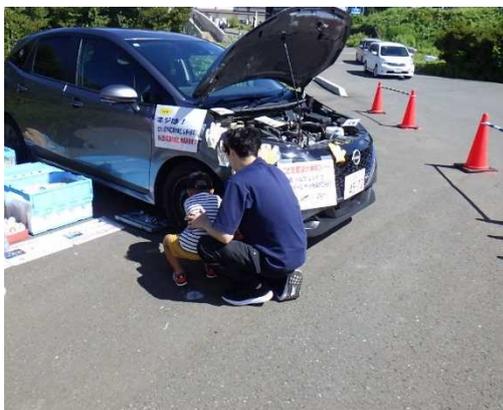
開催場所の「道の駅かづのあんたらあ」駐車場

今回は秋田県鹿角市にある「道の駅かづのあんたらあ」の駐車場で開催されました。当日は天候に恵まれ、青空の下でおこなうことができました。しかし気温はまだ高く、日向ではジリジリと灼けるような暑さが続いておりました。

当日はそんな暑さにもかかわらず、家族連れ等多くの人で賑わっていました。振興会及び会員整備工場の方々が、お越しになった方へ積極的にチラシ等を配布し、点検整備の啓発活動に努めていました。また、昨年10月から交付開始となった「秋田犬ナンバー」については、看板を設置しPR活動に努めていました。

会場では「トルクレンチ体験」がおこなわれており、実際にトルクレンチを用いてナットの増し締めをおこなっていました。また「マイカー点検教室」では、希望により、来場者の車で日常点検実施方法や点検のポイント等を説明していました。

自動車用部品の新旧部品やカット模型の展示もされており、外観では見えない部分の劣化状態を知ってもらうことで、点検整備の重要性についても知ってもらえたのではないかと思います。



「トルクレンチ体験」のようす



新旧部品を展示



子ども免許証発行コーナー（JAF 協力）

今後もこのようなイベントを通して自動車に興味を持ってもらい、自動車の点検整備の重要性について広く呼びかけていきたいと思っています。

また、他にも秋田運輸支局の「マイカー相談所」では、自動車に関する疑問を相談してもらうことで、改めて知り、学ぶ良い機会になったのではないかと考えています。

特に人気があったのが、「ガラポンチャレンジ」とJAFの協力による「子ども免許証発行コーナー」でした。